

Huishoudelijk Woordenboek		
G035-10	1768-1777	Noël Chomel原著 Chalmot蘭訳
フランス人ショメールが編纂した百科事典のオランダ語訳版。『厚生新編』の原本になった。		

- ◆ フランス人牧師ショメール(Noël Chomel 1632-1712) が編纂した家庭百科事典のオランダ語版。フランス語版原著の初版は1709年に刊行された。当初は私家版のかたちで刊行された。好評だったのか、1718年には補遺版が刊行され、その後1767年まで版を重ねた。

ショメールの事典はフランスで版を重ねたばかりでなく、英語、オランダ語、ドイツ語に訳述された。オランダ語版は1743年に2冊本としてアムステルダムで出版された。訳者はシャルモ(J.A.de Chalmot 1730-1801)である。原著同様、評判がよかったのか再版、改訂増補版等が発行された。刊行年の違いにより、2冊本、7冊本、9冊本等がある。

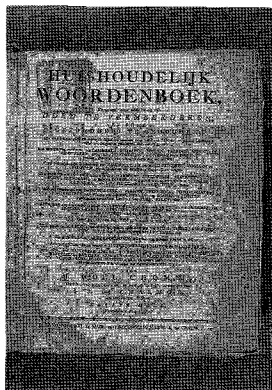
タイトルに「一般家政、博物、道徳、技術事典」とあり、そこから想像できるように、取り扱われている内容項目は広範囲で、多岐にわたる実利・実用面からの記事が多い。記述内容はフランス語原本の忠実な訳ではなく、オランダの気候、風土、産業に合わせて新項目を起こしたり、記述を追補したりしてオランダ人向けに改編されている。

オランダ語版は、初めに出た2冊本、次の7冊本とも大槻玄沢の『蘭学階梯』(天明3年 1783)に、また7冊本は森島中良著『紅毛雑話』(天明7年 1787)に記載、あるいは引用されるなど、当時の蘭学者たちに重用されていたことがわかる。

本書を原本とした『厚生新編』の編纂が、幕府の翻訳事業として文化8年(1811)から開始された。この翻訳底本は国立国会図書館に現存する。

- ◆ 当館所蔵本は1768年から1777年までに7冊本として逐次刊行されたものである。旧蔵機関を推測できる印記等はない。第1巻、第1ページAの部の初めに、和訳と思われる書き込みがある。

<参考文献> 『厚生新編』(索引)(035-3)(当館所蔵の『厚生新編』稿本の影印本)
『日本洋学史の研究 Ⅲ』(402.1-8-3)
『厚生新編訳述考』(S020-9)



21 家庭百科事典(ショメール編、シャルモ蘭訳)



21 家庭百科事典(ショメール編、シャルモ蘭訳)